

**製品名: DGK- $\theta$  ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab09952**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	101kDa

**抗原情報**

遺伝子名	DGKQ
別名	DGKQ; DAGK4; Diacylglycerol kinase theta; DAG kinase theta; Diglyceride kinase theta; DGK-theta
遺伝子 ID	1609.0
SwissProt ID	P52824
免疫原	抗血清はヒト DGKQ 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 691-740

**背景**

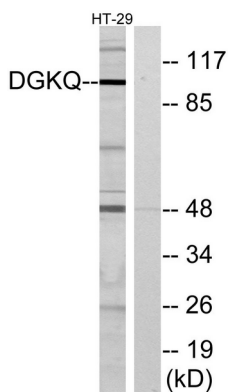
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、3つのシステインリッチドメイン、1つのプロリンリッチ領域、そして重複する Ras

関連ドメインを有するプレクストリン相同ドメインを含む。核内のスペックルドメインに局在し、細胞シグナル伝達における PI サイクルにおいて、ジアシルグリセロールからホスファチジルイノシトール (PI) への再生を媒介する。 [RefSeq 提供、2008 年 7 月], 触媒活性:  $ATP + 1,2\text{-ジアシルグリセロール} = ADP + 1,2\text{-ジアシル-sn-グリセロール 3-リン酸}$ 。類似性: 真核生物のジアシルグリセロールキナーゼファミリーに属します。類似性: 1 つの DAGKc ドメインを含みます。類似性: 1 つの Ras 関連ドメインを含みます。類似性: 3 つのホルポールエステル/DAG 型ジンクフィンガーを含みます。 ,

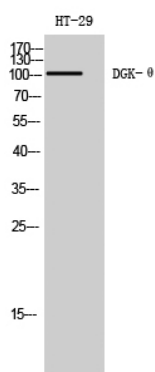
## 研究分野

グリセロ脂質代謝;グリセロリン脂質代謝;ホスファチジルイノシトールシグナル伝達系;

## 画像データ



DGKQ 抗体を用いた HT-29 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



DGK-θ ポリクローナル抗体を用いた HT-29 細胞のウェスタンブロット解析